



こんまり®流片付けコンサルタント

杉野 麻美

SUGINO ASAMI

1978年 胎内市出身

2021年 こんまり流®片付けコンサルタント認定

コロナ禍によって長引く「おこもり生活」はこれまでの生活や今後の生き方を見直すきっかけになった。「片付け」や「整理」は仕事や家庭生活、人生にとって実はとても大切なテーマなのかもしれない。

昨年6月、柏崎地域では1人目という、こんまり流の片付けコンサルタントとして仕事を始めた杉野麻美さん。調理師資格を持つ麻美さんは、夫の杉野衛さんと共に「めんや衛登」を切り盛りする。

麻美さんが、こんまり流片付けのことを知ったのは2年前。コロナ禍をきっかけに一念発起して衛登の店奥にある事務所スペースを片付けることにした。積まれていた歴代の店の備品を仕分け、処分やリサイクルの手続きをして新しい棚を置くと、すっきりと見違えるようになり事務所が使いやすくなった。元々片付けや掃除が好きだった麻美さんはこれを自宅でもやりたいと思い、参考になるものはないかと探したところ一冊の本を見つけた。それが、こんまり流の片付けとの出会いだっただ。

麻美さんは本を読み、書かれている手順に沿って素直に一つ一つの物を見極め、

定位置を決めて片付けることを繰り返した。3か月後、いつしか「片付けが終わった」という感覚と手応えを自分の中にしっかりと感じた。すると、清々しい気持ちに心が満たされ、片付いたリビングへ家族が自然に集まるように変わっていたことに驚いた。「この片付け法はものが片付くだけではない。同じように困っている人の助けになりたい」と感じた麻美さんは「片付けのコンサルタント」という仕事の存在を知り、家族の協力を得て資格取得の勉強を始めた。オンラインでの養成講座や会議、レポート提出などのおかげで今まで苦手だったパソコン操作もできるようになり、わずか6か月でコンサルタントの認定を取得した。

コンサルタントの仕事は片付けの代行をすることではなく、依頼者が「片づけたい」と思っている本当のポイントを見つけ、ヒアリングを重ねながらその人の理想の生活に近づけるよう伴走し導いていくこと。こんまり流の片付けは、要らないものを捨てる片付けではなく一つ一つの物に触れてときめくもの大切なものを選び、定位置を決めていくこと。触れることによって記憶や思い出もよみがえり、物に対して「今までありがとう」という感謝の気持ちが湧いてくるという。

片付けのお手伝いをさせてもらえることが楽しくて仕方ないと話す麻美さん。「自分の手で片付けを終わらせておくことは大切。片付けが終わると、その人にとって何かひとつ前に向くことがあります」と優しくほほ笑んだ。



お問い合わせ

こんまり®流片付け コンサルタント
杉野麻美



☎090-7838-3687 お気軽にご連絡ください。